



SAVE THE DATE

メンデルの遺産が世界にもたらした影響を祝いましょう



7月22日 (火)
16:00

メンデルのブドウの物語

メンデルの科学的・文化的遺産が日本とチェコの架け橋となった経緯は、両国で保存・研究・称賛されてきた彼のブドウの木の魅力的な物語に象徴されています。

長田 敏行 (日本) 、日本メンデル学会 元会長、東京大学・法政大学 名誉教授

メンデルのゲノム解読

グレゴール・メンデルの画期的な研究から150年以上を経て、彼のゲノムが解読されました。遺伝学の父に関する新たな発見をもたらした、驚きに満ちた物語です。

Prof. RNDr. シャルカ・ポスピシロヴァ、Ph.D. (チェコ) 、マサリク大学 研究・博士課程担当 副学長、医学部 医学遺伝学・ゲノム研究所 所長

メンデルとダーウィン: 19世紀科学の二大巨人

メンデルの遺伝に関する発見とダーウィンの進化論との興味深い関わりを振り返りながら、彼らの業績が今日の生物学にどのような影響を与え続けているのかを紹介します。

Prof. ニルス・クリスチャン・ステンセス (ノルウェー) 、オスロ大学 数理・自然科学部



日時: 2025年7月22日 (火) 16:00

場所: 日本国際博覧会 (EXPO 2025 大阪・関西) 、
チェコ共和国ナショナルパビリオン

詳しくは: spolecne.org/expo-ja

参加登録はこちら

